

◎夏に多い感染症や熱中症について

※早期発見に努め、流行を未然に防止しましょう。

気をつけよう、熱中症

園ではさまざまな熱中症対策をして、お子さまの体調に配慮しています。

これからの時期、ご家族での外出の際も熱中症や脱水症状などにご注意ください。

- ・外での活動は、なるべく涼しい時間に！
- ・帽子は忘れずに。
- ・水分補給はこまめに。
- ・体調が優れないときは、外出を控えて。



登園は食べられるようになって

手足口病やヘルパンギーナで口内炎ができると、物を飲み込むときにとっても痛いものです。

できれば、熱がなくても、食事が普通にとれるようになるまでは、ご家庭で安静に過ごすことをお勧めします。



目の症状に、気をつけて

プール熱（咽頭結膜熱）の初期症状である目の充血や目やにを確認したときは、受診をお勧めしています。

ひどくなると、何日もお休みしなくてはならなくて大変ですし、ほかのお子さんへの感染を防ぐためにも、ぜひご協力ください。



りんご病について

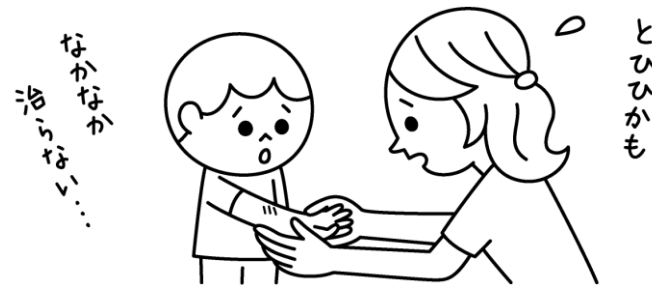
りんご病（伝染性紅斑）は、ほおや体に赤い発しんが出る伝染病です。発しんが出たときは、すでに感染力がほとんどありませんのが、

全身状態が良くなるまでご家庭で安静に過ごすことをお勧めします。



とびひとは？

とびひは、虫刺されなどをかき壊したところに菌が付き、水ぼうがができたたり、じくじくとただれたりする皮膚病です。「傷が治りにくい」と感じたときは、とびひの可能性もありますので、受診してみましょう。



※感染症に感染された

※場合は、登園許可書が必要と

なりますので、

園までご連絡下さい。

